

令和 元年 7月 4日  
国土交通省中部地方整備局  
名古屋国道事務所

## 地域一丸となって安全な自転車利用対策に取り組んでいます ～「大須地区安全な自転車利用に関する連絡会（第5回）」開催～

### 1. 概要

名古屋市中区大須地区（地下鉄大須観音駅周辺）では、放置自転車や駐輪場からはみ出た自転車が原因で、歩道上の通行障害発生や歩行者と自転車が交錯するなど、危険な状況となっています。

このような状況を改善し、歩行者や自転車が安全で安心して通行できる空間を目指すため、学区関係者、学校関係者、NPO法人、学識経験者、行政関係者が連携して平成30年6月20日に連絡会を設立しました。今回、第5回目の会議を開催し、駐輪場、自転車通行空間等について検討していきます。

開催日時：令和元年7月8日（月）14：00～16：00（予定）

開催場所：名古屋企業福祉会館 4階 第5＋第6会議室

（名古屋市中区大須二丁目19-36 地下鉄大須観音駅2番出口徒歩4分）

議 事：1）施策と役割分担（案）  
（予定） 2）駐輪場及び自転車通行空間の検討  
3）今後の予定

※連絡会の取材は、冒頭の挨拶までとし、その後は退出していただきますので  
ご了承願います。

なお、取材希望される報道機関におかれましては、7月5日（金）17時まで  
に別紙「取材登録書」をFAXにて送信願います。

### 2. 資料 「大須地区安全な自転車利用に関する連絡会（第4回）」概要

### 3. 解禁 指定なし

#### 配布先

中部地方整備局記者クラブ

#### 問い合わせ先

国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所

副所長

稲垣

光正

TEL:052-853-7320

事業対策官

可児

誠

FAX:052-841-2517

## 「大須地区安全な自転車利用に関する連絡会(第4回)」概要

- 平成31年2月20日(水)、「大須地区安全な自転車利用に関する連絡会」の第4回会議を開催。
- 大須横断歩道橋付近の駐輪対策について、具体的なソフト・ハード施策と役割分担について議論し、実施スケジュールの共有を行う。自転車通行空間の整備については、交通状況や地域の様々なニーズを踏まえ検討していく必要があり、社会実験を行い検証していくことを提案。会議では、下記の意見等が出されました。
  - ・駐輪対策は、自転車の車道走行を基本とし、実施する必要がある。
  - ・施策と役割分担に基づき、実施可能な時期を考えながら進めていく。
- 今後、駐輪対策と自転車通行空間の社会実験を整合させ実施し、検討を進めていく。



第4回連絡会議の状況



駐輪対策検討箇所

### <連絡会委員>

名古屋工業大学 准教授 鈴木弘司  
 NPO法人市民・自転車フォーラム 理事長 木村 雄二  
 名古屋市 大須学区連絡協議会 会長  
 名古屋市 大須学区 顧問  
 名古屋市 大須商店街連盟 会長  
 名古屋市立大須小学校 校長  
 名古屋市立大須小学校 P T A会長  
 愛知県 中警察署 交通課長  
 名古屋市 住宅都市局 リニア関連都心開発部 主幹  
 名古屋市 交通局 鶴舞線駅務区長  
 名古屋市 中区役所 地域力推進室長  
 名古屋市 緑政土木局 路政部 自転車利用課長  
 国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所長



自転車通行空間検討箇所

## 大須地区安全な自転車利用に関する連絡会（第5回）

### 取材登録書

7月8日（月）の「大須地区安全な自転車利用に関する連絡会（第5回）」について、取材をご希望の報道機関におかれましては、事前に登録をお願い致します。

FAX送信期限：7月5日（金）17：00まで

1. 報道機関名 \_\_\_\_\_

2. 取材者等

（1）ご氏名 \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_

ご氏名 \_\_\_\_\_

（2）連絡先 TEL \_\_\_\_\_

3. 連絡会終了後の取材の希望

有り ・ 無し

4. 送信先 (FAX) 052-841-2517

5. 問い合わせ

国土交通省 中部地方整備局 名古屋国道事務所  
副所長 稲垣 光正（いながき みつまさ）  
事業対策官 可児 誠（かに まこと）  
電話 (052) 853-7320